

教科	科目名	学年	単位数	必修 選択
国語	国語演習	3	2	文系・看護系必修

<b>到達目標</b>	難関私大の文系入試問題（現代文・古文もしくは現代文のみ）や、センター試験及び国公立二次試験に対応できる力をつける。
-------------	---

### 年間スケジュール

期間	単元・項目名・実施内容など	受講に対してのアドバイスなど	備考
1学期中間	テキストに沿って、現代文・古文もしくは現代文のみの入試過去問を解いていく。最初は基本的な問題から取り組み、徐々に難度を上げていく。	授業で取り上げる問題を予告するので、家庭で必ず解答してくること。	予習はもちろん、誤答した問題のやり直しを必ずすること。
1学期期末	上に同じ。	上に同じ。	上に同じ。
2学期中間	制限時間内に、8割の正答率を目指して、テキストの問題を解く。また、過去の大学入試問題を解く。センター試験対策を行う。	テキストの問題とともに、過去の入試問題（授業で配布）も家庭で必ず一通り解答してくること。	上に同じ。
2学期期末	上に同じ。	上に同じ。	上に同じ。
学年末	センター試験・私立一般入試直前対策を行う。	これまでの問題集や過去問を見返し、弱点補強ノートを作る。	上に同じ。

<b>評価方法と 評価のポイント</b>	定期考查（授業中に扱った教材と未習の大学入試問題等）の結果、授業中の積極性、語句プリント等家庭学習課題の提出率・正答率により評価する。
--------------------------	---

<b>教科からのアドバイス</b>
①「継続は力」。家庭学習課題は毎回必ず提出すること。
②問題は、自分の力でやりきること。分からぬ語句の意味は必ず調べること。
③評論文読解の第一歩は本文の要約。本文を3つの段落に分け、それぞれ要約文を作成すること。
④古文の読解について、登場人物を把握し、各文では動作の主（主語）を確認しながら読むこと。
⑤問題文に関する文学史は必ず読み直しておき、重要作品・文学思潮を確認しておくこと。